

(学校用)

様式 A-1

平成28年12月27日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東京都立多摩科学技術高等学校 ・ 久保 桃子
2. 講師氏名: Richa TAMBI 博士
3. 同行者氏名: リムザン 真凜 氏
4. 実施日時: 平成 28年 12月 19日 (月) 9 : 40 ~ 12 : 10
5. 参加生徒: 1年生 208人(合計 208 人)  
備考: 科学技術科の生徒
6. 講演題目: (英文) Bioinformatics in Biotechnology  
(和文)
7. 講演概要:  
Biotechnology(生物工学)とは、そして Bioinformatics(生命情報工学)とはどのようなものかというところから講義が始まった。身近な実用化例などもまじえながら、Biotechnology・Bioinformatics 両者の重要性について説明を受けた。  
講演者の母国であるインドの紹介を経て、講演者が取り組んでいる研究内容「タンパク質の生命情報工学」について講義を受けた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 120 分 質疑応答時間 15 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演(実験・実習はなし)
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート(まとめりに要約説明)
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
事前に講演者から頂いた Keywords・Abstract
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: